

みんなボラ

みんなのボランティア



社会福祉法人太田市社会福祉協議会

VOL. 7 H29. 3月発行

編集発行 太田市ボランティアセンター
〒373-0817 太田市飯塚町1549

電話 0276-46-6208

FAX 0276-46-6229

E-mail : ota-vc@otashakyo.jp

太田市社会福祉大会開催



2月8日(水)新田文化会館エアリスホールにて、「平成28度太田市社会福祉大会」が開催されました。

第1部では公演が行われ、「東京大衆歌謡楽団」による昭和歌謡コンサートが開催されました。歌でたどる中島飛行機と太田の戦前・戦後をテーマに懐かしい音色が響きました。会場の皆様は、時代を越え昭和初期の時代に思いを寄せ懐かしんでいた様子でした。

第2部では、式典が開催されました。社会福祉関係者が一堂に集まり、地域福祉のあり方を考えるとともに、多年にわたり社会福祉事業に功績のあった個人・団体を表彰し、感謝の意を表しました。今年度は41名、1団体が表彰を受け、32名、20団体が感謝状を受けました。

結びに大会宣言が行われ、参加された皆様より承認されました。

表彰・感謝を受けられました皆様、おめでとうございます。今後とも、社会福祉発展のためにご協力いただきますようお願い申し上げます。

東京大衆歌謡楽団は、高島孝太郎、雄次郎、龍三郎の兄弟3人によるユニット



～ 平成29年度ボランティア活動保険について ～

ボランティア活動保険の受付を開始します。加入される場合は下記によるお手続きをお願い致します。

受付期間・・・平成29年4月1日(土)からの補償をご希望の場合

→平成29年3月13日(月)～平成29年3月31日(金)

※4月1日以降加入の場合は、手続き完了日の翌日からとなります。

掛け金・・・<基本タイプ>Aプラン:350円・Bプラン:510円

<天災タイプ>Aプラン:500円・Bプラン:710円

前プランにおいて金額の変更がありました。

※ボランティアセンターに登録している個人・団体には助成があります。

提出書類・・・ボランティア活動保険加入申込書・会員名簿(団体で申込書に氏名を記入しない場合)

申し込み・・・太田市社会福祉協議会



本所(太田市飯塚町1549 太田市福祉会館内) TEL0276-46-6208

西部支所(太市新田反町町831-3 新田福祉総合センター内) TEL0276-57-2616

尾島ボランティアセンター(太市粕川町520 尾島庁舎西側) TEL0276-60-7280

第11回新田ボランティアの集い

主催：新田ボランティア連絡協議会

2月6日(月)新田福祉総合センターにおいて、講師の日向ひまわり師匠をはじめ、落語の春風亭べん橋氏、ヴァイオリン漫談のマグナム小林氏を迎えて第11回新田ボランティアの集いが開催されました。この集いは、お互いの活動に感謝の気持ちを表し慰労しあう事業で、地元高齢者も招待しています。



代表の秋葉憲子会長は「参加者も1つずつ年を重ね、座るのがつらい！との声が年々大きくなったので、ボラ連の会員が一生懸命牛乳パックを集めて、椅子を作りました。これからもセンターで利用者に活用していただければよいですね。また毎年、綿打農業小学校がもち米を寄付してくれるおかげで、おいしいお赤飯も食べられます。ひまわり師匠は『里帰り』のように楽しみにしていると云ってくれます。ほんとうに皆さんに感謝です。」と話してくれました。

平成28年度ボランティア講演会開催

米国出身の山形弁研究家ダニエル・カールさんを招き、「がんばっぺ！オラの大好きな日本」と題した平成28年度ボランティア講演会を2月18日(土)尾島行政センターで開催しました。

カールさんは、日米のボランティア文化の違いを語り、日本でも子どものころからボランティアについて、教えた方が良くと強調していました。

また、ボランティアでも外国人に接する機会も増えているが、日本に住んでいる外国人の75%は日本語がしゃべれるので、日本語でコミュニケーションをとればよいが、日本語の間接的表現は誤解を招く可能性があり、率直に伝えた方が良くと話していました。



～3. 11を忘れない・あれから6年～



3. 11を忘れない
“絆のつどい”

たくさんの方が奪われた東日本大震災から6年が経過しようとしています。徐々に復興をとげているとは言え、未だに故郷に帰ることが叶わずにいる方も少なくはありません。太田市内にも今なお40世帯以上の方々が避難されています。

太田市社会貢献活動連絡協議会では尾島ボランティアセンターを拠点に地元太田市から東北の復興支援と、また市内へ避難されている方の応援団として日々活動を続けています。毎月の避難者宅への訪問ボランティアをはじめ、今年も3月に被災者の方を招待して「3. 11を忘れない“絆のつどい”」を、4月には宮城県石巻市小浜浜の生ワカメの販売を企画しています。



復興支援事業
「生ワカメ」販売

ボランティア講習会情報

編集後記

早春の息吹を感じる今日この頃です。

早いもので今年度も残すところあと1ヶ月となりました。

3月は、異動や卒業という別れの季節ですが、同時に、新たな気持ちでスタートを切るよう心の準備をする期間です。

ボランティアの皆様には、日々お忙しい中、1年間大変お世話になりました。来年度も気持ち新たにボランティア活動を全面的にサポートをさせていただきますので、どうぞよろしくお願いたします。



レクリエーションボランティア講座 / 福祉サポーター養成講座



尾島ボランティアセンターにて2月、3月にわたり「レクリエーションボランティア講座」を開催しています。



1月31日(火)「福祉サポーター養成講座」が開催されました。